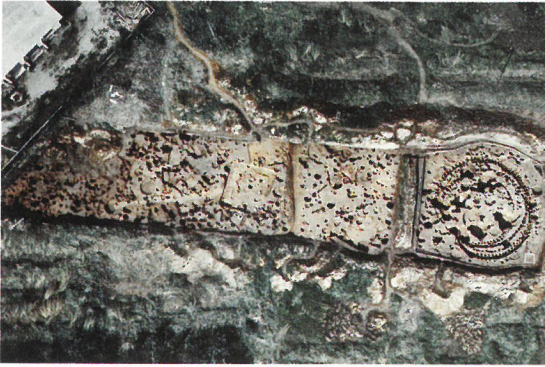


史 跡



八天遺跡大型住居跡

⑩八天遺跡（国指定史跡）

縄文時代の住居と貯蔵穴が約2ヘクタールの区域の全域にひろがっています。直径13.5mの大型円形建物跡と、土を焼いて作った鼻（5個）、口（2個）、耳（1個）が見つかり注目されました。これらは、木製や皮製の仮面に付けられた部品と考えられます。縄文時代の習俗を考える上で重要な遺物です。

（昭和53年2月22日史跡指定、平成4年6月22日耳・鼻・口重要文化財指定）

交 通：北上江釣子ICから車で約20分
所在地：北上市更木34



⑤八天遺跡出土 土製品（鼻・口・耳） （市立博物館展示）



長沼支群出土品
（金張りのガラス玉）



五条丸支群出土品（玉類・蕨手刀）



⑪江釣子古墳群（国指定史跡）

和賀川北岸の河岸段丘上に所在する八幡・猫谷地・五条丸・長沼の四支群の総称です。7～8世紀頃、この地域の指導的立場にいた人達の墓と考えられています。四支群はいずれも直径6～15mの円墳群で、現在までに130基以上を確認しています。大部分が、川原石を積み上げた埋葬施設（石室）の上に土を盛り上げて墳丘をつくり、墳丘のまわりには周湊（堀）をめぐるせています。

古墳からは、土師器、須恵器などの土器のほか、刀（蕨手刀、直刀）、刀子、鉄斧、鉄鋤、紡錘車などの鉄製品、玉類（勾玉・ガラス玉・土玉）が出土しています。八幡・猫谷地・五条丸支墳（昭和54年9月10日指定）長沼古墳（昭和55年3月24日指定）

○八幡・猫谷地・五条丸支群

交 通：北上江釣子ICから車で約5分

JR北上駅から岩手県交通バス横川

目線「五条丸」下車、徒歩約5分

JR北上線江釣子駅下車、徒歩約15分

所在地：北上市上江釣子、北鬼柳地内

○長沼支群

交 通：北上江釣子ICから車で約15分

JR北上駅から岩手県交通バス横川

目線「藤根十字」下車、徒歩約10分

JR北上線藤根駅下車、徒歩約20分

所在地：北上市和賀町長沼地内

（北上市立和賀東中学校校庭）



猫谷地支群第1号墳（平成20年撮影）